

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	子宮頸癌組織からのクラミジア・トラコモティスの検出
	研究対象者	子宮頸癌と診断された患者さんのうち、2013年4月から2024年8月の間に神奈川県立がんセンター婦人科で手術治療を受けられた方で、「遺伝子解析を含む生命科学・医学系研究への協力をお願い」に同意していただいている方
	研究目的	ヒトパピローマウイルスの感染が多くの子宮頸癌の原因となることが判って、ワクチンによる予防ができるようになってきました。本研究では、クラミジア・トラコモティスという病原体の感染と子宮頸癌との関連性を明らかにするために、外科切除され診断に使用された後の病理組織標本から、この病原体の検出を試みます。
	研究方法	手術切除したがんの病理診断に使用した後の残りの検体から切片を作製、北海道大学において、クラミジア特異的抗体を用いた蛍光免疫染色や、切片から核酸を抽出して、クラミジアのRNAをPCRという方法で増幅して検出します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの病理診断と年齢のみを研究に使いますが、研究用の番号で管理します。個人と管理番号の対応表は紙に作成し、施錠されたキャビネットで厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2025年4月24日～西暦 2026年3月31日
	利用又は提供を開始する時期	[ ] 総長が研究実施を許可した日 [X] 西暦 2025年5月2日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[X] 試料:	[ ] 血漿、[ ] 血清、[ ] 全血、[ ] 末梢血から抽出したDNA、 [X] 病理検体(具体的に記載: <u>パラフィン切片</u> )、 [ ] 尿、[ ] 糞便、[ ] 唾液、[ ] 胸水、[ ] 腹水、[ ] 脳脊髄液、 [ ] 毛髪、[ ] その他(具体的に記載: _____)
	[X] 情報:	[X] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X] 年齢、[ ] 生年月日、[ ] 性別、 [ ] 既往歴、[ ] 併存疾患、[ ] 外来日・入院日・退院日、[ ] 臨床検査値、[ ] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[ ] 臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、[ ] ゲノムデータ、[ ] 看護記録、[ ] その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 臨床研究所・宮城洋平
	共同研究機関および責任者	施設名・氏名（多機関共同研究の研究代表者） 北海道大学大学院保健科学研究院病態解析学分野・山口博之
	その他の機関	施設名（・氏名） 東京大学医科学研究所／滋賀医科大学（醍醐弥太郎）
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター・臨床研究所・宮城洋平・TEL 045-520-2222 利用停止のお申し出は2025年5月1日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	